

2 総務概要

(1) 消防予算の概要

【第1表】一般会計予算と消防予算

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較	対前年度伸率(%)
一般会計予算(A)	608,218,000	642,095,000	▲ 33,877,000	▲ 5.3
消防予算(B)	12,167,571	12,700,107	▲ 532,536	▲ 4.2
(B) / (A) × 100 (%)	2.0	2.0		

【第2表】当初予算総額

(単位：千円)

科 目		令和4年度	令和3年度	比 較	対前年度伸率(%)
12款1項	1目 消防職員費	9,250,257	9,282,990	▲ 32,733	▲ 0.4
	2目 常備消防費	813,305	823,866	▲ 10,561	▲ 1.3
	3目 非常備消防費	417,308	410,174	7,134	1.7
	4目 消防施設費	1,686,701	2,183,077	▲ 496,376	▲ 22.7
合 計		12,167,571	12,700,107	▲ 532,536	▲ 4.2

(注) 1 常備消防費とは消防署所にかかる消防費をいう
 2 非常備消防費とは消防団にかかる消防費をいう

【第3表】常備・非常備別予算

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較	対前年度伸率(%)
常備消防に要する経費	11,591,941	12,108,363	▲ 516,422	▲ 4.3
非常備消防に要する経費	575,630	591,744	▲ 16,114	▲ 2.7
消 防 費 計	12,167,571	12,700,107	▲ 532,536	▲ 4.2

【第4表】財源内訳

(単位：千円)

歳出予算額	使用料及び手数料	国庫支出金	県支出金	諸 収 入	地 方 債	一 般 財 源
12,167,571	43,278	192,913	106,061	141,664	1,047,900	10,635,755

【第5表】令和4年度予算における消防局主要事業の概要

(単位：千円)

区分	事務事業名	事業概要	予算額
地域の総合的な災害対応力の強化	消防団の充実強化	老朽化した消防団施設の建替えを計画的に進めるとともに、消防団の装備の充実強化を図る。 また、消防団員の活動を積極的にPRするなど、消防団への入団促進を図る。 ◆八幡東消防団第4分団本部新築（山王一丁目）	101,852
	自主防災活動の推進	「市民防災会」を対象に防災リーダー研修を実施するなど、地域の自主防災力向上のための支援・指導を行うとともに、地域で開催される消防訓練等を通じて、市民の主体的な自助・共助意識の醸成を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進する。	6,596
	応急手当の普及啓発活動の推進	市民による救命効果の向上を図るため、AEDの取扱いを含めた応急手当の普及啓発活動を推進する。また、デジタル機器等を導入し、市民が学びやすい環境を整備する。	2,287
高齢者等要配慮者の安全・安心対策の推進	いきいき安心訪問	介護職員初任者研修を修了した消防団員が中心となり、一人暮らし高齢者世帯等を訪問し、防火・防災や家庭内での事故防止の指導、簡単な身の回りのお世話をを行うとともに、福祉に関する相談を関係機関につなぐなど、高齢者の安全・安心の向上を図る。 ◆令和4年度の訪問予定数 2,256世帯	8,840
	住宅防火対策の推進	住宅火災による死者の発生を防ぐため、住宅用火災警報器の設置促進を行うとともに、設置後10年以上を経過した住宅用火災警報器の交換と定期的な点検・清掃についての啓発を強化するなど、高齢者世帯等を中心とした住宅防火対策を推進する。	852
	あんしん通報システム	健康上特に注意が必要な一人暮らしの高齢者世帯等に緊急通報装置等を設置し、火災や救急事案に対し、迅速な対応を行うとともに、緊急通報に対する民間警備員の駆け付けや医療・福祉スタッフの24時間体制の相談対応により、高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する。	522
あらゆる災害に対応できる消防力の強化	林野火災対策の強化	全国で頻発する大規模な林野火災や本市における林野火災の発生状況を踏まえ、その被害の軽減を図るため、林野火災に適した環境配慮型消火剤を整備する。	2,000
	救急体制の充実強化	高度な救急救命処置を提供できる体制を充実するため、計画的に救急救命士を養成する。 ◆令和4年度養成人数 6人	15,157
	救急隊員等の新型コロナウイルス感染症対策	救急活動等における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底するため、N95マスク、感染防止用ガウン等を整備し、安全で円滑な救急活動の事業継続を図る。	42,200
消防施設等の整備	消防施設の長寿命化	災害時の防災拠点となる消防施設の長寿命化を図るため、消防施設の改修を計画的に進める。 ◆消防訓練研修センター（実施設計・改修工事） ◆八幡西消防団第1分団本部（実施設計・改修工事） 他、13施設	(債務負担 35,000) 201,700
	新型コロナウイルス感染症対策に係る非常用救急車の増台	新型コロナウイルス感染症患者の搬送や救急事案が集中した場合に対応するため、非常用救急車を1台増台する。	40,000

(2) 消防職員

ア 職員の配置・年齢

【第6表】消防局配置表

(令和4年4月1日現在)

区 分	計	消 防 吏 員									消防吏員以外の消防職員						
		小計	局長	部長		課長	係長	主査	主任	係員	小計	局長	部長	課長	係長	係員	
			消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長							消防士
計	996	995	1	7	5	43	140	255	332	113	99	1	0	0	0	1	0
局 長	1	1	1									0					
総務部	部 長	2	2		2							0					
	総務課	19	18				2	4	5	7		1				1	
	人事課	9	9				1	2	2	2	2	0					
	訓練研修センター	28	28				2	3	3	1		19	0				
予防部	部 長	1	1		1							0					
	予防課	9	9				1	3	4		1	0					
	指導課	13	13				1	3	4	4	1	0					
警防部	規 制 課	11	11				1	2	4	4		0					
	部 長	1	1		1							0					
	警防課	9	9				1	2	4	2		0					
救急部	消防団課	6	6				1	2	2		1	0					
	消防航空隊	13	13				1	3	5	2		2	0				
	部 長	1	1		1							0					
消防局計	救急課	19	19				1	5	5	7	1	0					
	指令課	33	33				3	3	12	12	3	0					
	小計	175	174	1	5	0	15	32	50	41	8	22	1	0	0	0	1
門 司	署 長	1	1			1						0					
	予防課	13	13				1	3	3	5	1	0					
	警防課	115	115				3	12	27	43	15	15	0				
小計	129	129	0	0	1	4	15	30	48	16	15	0	0	0	0	0	0
小倉北	署 長	1	1		1							0					
	予防課	13	13				1	3	3	3	2	1	0				
	警防課	144	144				3	18	42	56	16	9	0				
小計	158	158	0	1	0	4	21	45	59	18	10	0	0	0	0	0	0
小倉南	署 長	1	1		1							0					
	予防課	11	11				1	3	4	3		0					
	警防課	113	113				3	15	27	41	14	13	0				
小計	125	125	0	0	1	4	18	31	44	14	13	0	0	0	0	0	0
若 松	署 長	1	1		1							0					
	予防課	11	11				1	3	3	4		0					
	警防課	87	87				3	9	21	31	15	8	0				
小計	99	99	0	0	1	4	12	24	35	15	8	0	0	0	0	0	0
八幡東	署 長	1	1		1							0					
	予防課	10	10				1	3	3	2	1	0					
	警防課	69	69				3	9	15	22	11	9	0				
小計	80	80	0	0	1	4	12	18	24	12	9	0	0	0	0	0	0
八幡西	署 長	1	1		1							0					
	予防課	14	14				1	3	3	6	1	0					
	警防課	146	146				3	18	39	54	17	15	0				
小計	161	161	0	1	0	4	21	42	60	18	15	0	0	0	0	0	0
戸 畑	署 長	1	1		1							0					
	予防課	11	11				1	3	3	3	1	0					
	警防課	57	57				3	6	12	18	11	7	0				
小計	69	69	0	0	1	4	9	15	21	12	7	0	0	0	0	0	0
消防署計	821	821	0	2	5	28	108	205	291	105	77	0	0	0	0	0	0

(注) 1 勤務形態別配置状況 交替制勤務職場：788人、毎日勤務職場：208人

2 女性消防吏員：54人（昭和62年から採用開始）

【第7表】職員の年齢

(令和4年4月1日現在)

区 分	計	消 防 吏 員										消防吏員以外の消防職員				
		小計	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	部長	課長	係長	係員
平均	39.9	39.9	58.0	57.7	56.4	54.5	49.7	44.2	39.1	27.2	23.1	51.0			51.0	
計	996	995	1	7	5	43	140	255	332	113	99	1	0	0	1	0
18歳～20歳	12	12									12	0				
21歳～25歳	85	85								14	71	0				
26歳～30歳	144	144						1	40	91	12	0				
31歳～35歳	151	151						13	126	8	4	0				
36歳～40歳	147	147					8	75	64			0				
41歳～45歳	113	113					30	59	24			0				
46歳～50歳	133	133				7	42	63	21			0				
51歳～55歳	106	105			1	15	31	30	28			1			1	
56歳以上	105	105	1	7	4	21	29	14	29			0				

イ 職員の任用・退職

【第8表】職員の任用・退職

(令和3年度)

区 分	計	消 防 吏 員										消防吏員以外の消防職員				
		消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	局長	部長	課長	係長	係員	
任用	小計	54	0	0	0	1	7	0	21	0	25	0	0	0	0	0
	採用										25					
	試験採用	25														
	選考採用	0														
	再任用(短時間含む)	29				1	7		21							
	昇任	選考昇任	103	1	3	3	6	12	20	28	29			1		
出向	市長部局等へ転出	10					6	2	1	1						
	市長部局等から転入	11				1	8		2							
	休職	5						1	3	1						
	復職	1						1								
退職等	計	26	1	1	0	3	6	1	9	1	4	0	0	0	0	0
	普通退職	6					1		2		3					
	定年退職	13	1	1		3	4	1	3							
	再任用退職	5					1		4							
	死亡・その他	2								1	1					

【第9表】消防士の採用試験（過去5年間）

区分	試験実施年度	受験者	合格者	最終合格率 単位：倍	翌年度の採用人員
初級職	平成29年度	219 (12)	14 (1)	15.6 (12.0)	12 (1)
	平成30年度	191 (7)	11 (2)	17.3 (3.5)	10 (2)
	令和元年度	173 (8)	7 (1)	24.7 (8.0)	7 (1)
	令和2年度	108 (13)	8 (2)	13.5 (6.5)	8 (2)
	令和3年度	133 (7)	8 (1)	16.6 (7.0)	8 (1)
上級職	平成29年度	172 (5)	23 (2)	7.5 (2.5)	23 (2)
	平成30年度	196 (6)	20 (0)	9.8 (—)	17 (0)
	令和元年度	136 (3)	14 (0)	9.7 (—)	14 (0)
	令和2年度	132 (8)	13 (1)	10.2 (8.0)	13 (1)
	令和3年度	115 (1)	11 (0)	10.5 (—)	10 (0)

(注) 1 () は女性消防士で内数
 2 回転翼航空機操縦士及び整備士は除く
 3 消防士（航海・機関）区分は除く

ウ 職員の派遣・訓練研修

【第10表】職員の派遣先

(令和4年4月1日現在)

福岡県消防学校	1人	北九州市	小倉南区役所総務企画課	2人	
一般財団法人救急振興財団	5人		小倉南区役所コミュニティ支援課	1人	
福岡管区気象台予報課	1人		若松区役所総務企画課	1人	
総務省消防庁救急企画室	1人		若松区役所コミュニティ支援課	1人	
北九州市	危機管理室危機管理課		10人	八幡東区役所総務企画課	1人
	企画調整局総務調整部総務課		1人	八幡東区役所コミュニティ支援課	1人
	企画調整局地方創生SDGs推進部企画課		1人	八幡西区役所総務企画課	3人
	門司区役所総務企画課		1人	八幡西区役所保健福祉課	1人
	門司区役所コミュニティ支援課		1人	戸畑区役所総務企画課	1人
	小倉北区役所総務企画課		2人	戸畑区役所コミュニティ支援課	2人
小倉北区役所コミュニティ支援課	1人				

【第11表】訓練研修・資格取得・派遣状況

(ア) 基本研修

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	新規採用職員研修	R3.4.1~R3.4.23 R3.9.22~R3.10.29	訓練研修センター	22人	総務部訓練研修センター
2	消防士・消防副士長（採用2~5年次）研修	R3.11.12 R3.11.19	〃	20人	〃
3	消防士長研修	R3.6.28~ R3.6.29 R3.6.30~R3.7.1	〃	29人	〃
4	消防司令補昇任候補者研修	R3.12.13~R3.12.17	〃	14人	〃
5	消防司令昇任候補者研修	R4.3.7~R4.3.11	〃	6人	〃
6	消防司令及び管理者研修	R3.10.8	〃	95人	〃

(イ) 専門研修

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	火災調査課程	R3. 6. 24～R3. 6. 25 R3. 12. 1～R3. 12. 3	訓練研修センター	21人	予防部予防課
2	予防技術課程	R3. 5. 24～R3. 6. 11	〃	10人	予防部指導課
3	消防機関員課程	R3. 6. 25 R4. 1. 26～R4. 1. 28	〃	20人	警防部警防課
4	救助課程	R3. 6. 14～R3. 6. 18 R3. 12. 20～R3. 12. 24 R4. 1. 11～R4. 1. 17	〃	11人	〃

(ウ) 特別研修（派遣研修）

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	第137回初任教育	R3. 4. 6～R3. 9. 22	福岡県消防学校	17人	総務部訓練研修センター
2	第14回初級幹部科（A）	R3. 12. 13～R3. 12. 17	〃	2人	〃
3	第50回初級幹部科（B）	R3. 8. 16～R3. 8. 27	〃	2人	〃
4	第38回救急科	R4. 1. 11～R4. 3. 1	〃	16人	〃
5	幹部科（第68期）	R4. 1. 6～R4. 2. 24 (eラーニング期間R3. 8. 30～R3. 12. 27)	消防大学校	1人	〃
6	警防科（第108期）	R3. 6. 2～R3. 7. 20 (eラーニング期間R3. 4. 12～R3. 5. 26)	〃	1人	〃
7	高度救助・特別高度救助コース（第11回）	R4. 2. 28～R4. 3. 11	〃	1人	〃
8	女性活躍推進コース（第6回）	R3. 12. 16～R3. 12. 24 (eラーニング期間R3. 10. 26～R3. 12. 9)	〃	1人	〃
9	石けん系泡消火剤に関する研修	R4. 2. 17	(We b配信)	3人	総務部総務課
10	九州地区警防実務研修会	R3. 12. 6～R3. 12. 17	福岡市消防学校	1人	総務部訓練研修センター
11	危険物事故事例セミナー	R4. 2. 1～R4. 3. 31 (配信期間)	(We b配信)	1人	予防部規制課
12	石油コンビナート事務担当者研修会	R4. 3. 14～R4. 3. 18 (配信期間)	〃	1人	〃
13	危険物等事故防止ブロック連絡会議 (危険物事故防止講習会)	R3. 10. 13	熊本県庁	1人	〃
14	九州支部企業防災対策指導研修会	R3. 12. 8	沖縄県	1人	〃
15	第36回危険物保安技術講習会	R3. 8. 2～R3. 9. 30	(We b配信)	1人	〃
16	火薬類取締法研修	R3. 7. 5～R3. 7. 6	(オンライン研修)	1人	〃
17	高圧ガス保安法研修	R3. 7. 15～R3. 7. 16	〃	1人	〃
18	行政機関向け高圧ガス保安法令等研修会	R3. 12. 1～R3. 12. 22 (配信期間)	(We b配信)	1人	〃
19	第24回全国消防救助シンポジウム	R3. 12. 13	銀座プロッサム中央会館（東京都）	1人	警防部警防課
20	令和3年度国際消防救助隊セミナー	R4. 2. 16～R4. 2. 18	(オンライン研修)	1人	〃
21	ヘリコプター乗員向け不時着対応訓練	R3. 9. 3	日本サバイバルトレーニングセンター	2人	警防部消防航空隊
22	飛行訓練装置による計器飛行訓練	R3. 9. 8～R3. 9. 10 R3. 9. 13～R3. 9. 15	東京都	2人	〃
23	AHJカスタマーシンポジウム	R3. 11. 29～R3. 11. 30	兵庫県神戸市	1人	〃
24	救急救命士病院実習（再研修・3日勤）	R3. 7. 2～R3. 10. 15	市内3病院	12人	救急部救急課
25	救急救命士病院実習（再研修・1当務）	R3. 8. 1～R3. 9. 31	市立八幡病院	102人	〃
26	救急救命士病院実習（就業前）	R3. 10. 4～R3. 10. 31 R3. 11. 16～R3. 12. 13 R4. 1. 31～R4. 3. 1	〃	10人	〃
27	救急救命士気管挿管病院実習	R3. 8. 2～R4. 1. 8	新小文字病院	6人	〃
28	第39回福岡救急医学会	R3. 9. 4	(We b配信)	5人	〃
29	第30回全国救急隊員シンポジウム	R4. 1. 27～R4. 1. 28	〃	2人	〃
30	事後検証会（全6回）	奇数月開催（第3木曜日）	〃	計55人	〃

31	新任主査研修	R3. 6. 18～R3. 11. 19のうち2日間	職員研修所（動画視聴受講含む）	18人	総務局職員研修所 （総務部訓練研修センター）
32	新任係長研修	R3. 4. 21～R3. 5. 21のうち3日間	毎日西部会館 ムーブ（動画視聴受講含む）	12人	〃
33	係長2年目研修	R3. 10. 4～R3. 10. 29のうち2日間	毎日西部会館	8人	〃
34	新任課長研修	R3. 4. 20～R3. 7. 20のうち3日間	職員研修所 ムーブ 他（動画視聴受講含む）	6人	〃
35	成長マインドセット研修	R3. 10. 25～R3. 10. 26のうち1日間	職員研修所	30人	〃
36	段取り力研修	R3. 11. 25～R3. 11. 26のうち1日間	〃	21人	〃
37	リーダーシップ研修	R3. 11. 5	〃	6人	〃
38	指導・育成力研修	R3. 11. 11～R3. 11. 12のうち1日間	〃	15人	〃
39	交渉力（ネゴシエーション）研修	R3. 11. 10	〃	15人	〃
40	クレーム組織対応研修	R3. 11. 8	〃	5人	〃
41	契約・会計・旅費事務基礎研修	R3. 5. 26	毎日西部会館	7人	〃
42	施設管理・財産管理事務基礎研修	R3. 7. 12	〃	10人	〃
43	議会事務基礎研修	R3. 7. 1	〃	4人	〃
44	行政文書・個人情報開示事務基礎研修	R3. 7. 1	〃	18人	〃
45	自治体法務（行政法）基礎研修	R3. 10. 19	〃	9人	〃
46	自治体法務（行政救済法）基礎研修	R3. 9. 13～R3. 11. 12（配信期間）	各所属（動画視聴受講）	11人	〃
47	パソコンスキル基礎研修	R3. 6. 1～R3. 8. 31（配信期間）	〃	141人	〃
48	クリティカルシンキング研修	R3. 6. 29	職員研修所	2人	〃
49	メンタルヘルス・ファーストエイド研修	R3. 10. 4	毎日西部会館	4人	〃
50	ワーク&ライフデザイン研修 （マネジメント研修）	R3. 11. 2 R4. 1. 26のうち1日間	〃	6人	〃
51	ワーク&ライフデザイン研修 （女性職員研修）	R3. 11. 2 R4. 1. 26のうち1日間	職員研修所	2人	〃
52	メンター研修	R3. 10. 7～R4. 1. 25	各所属 職員研修所 他	2人	〃
53	企画立案研修	R3. 12. 22～R4. 2. 14のうち6日間	職員研修所 北九州商工会議所 他	1人	〃
54	管理監督者人権研修	R4. 1. 13	ムーブ	17人	〃
55	管理者倫理（不祥事防止）研修	R3. 12. 20～R3. 12. 21のうち1日間	毎日西部会館	10人	〃
56	再任用職員事前研修	R4. 1. 27～R4. 1. 28のうち1日間	〃	8人	〃
57	職員講演会	R4. 1. 11	ムーブ	12人	〃
58	ブレイクボス研修	R3. 8. 5～R3. 8. 6のうち1日間	〃	30人	総務局女性活躍推進課 （総務部訓練研修センター）
59	イクボス研修	R3. 7. 9	本庁舎	6人	〃
60	認知症サポーター養成講座	R3. 7. 28～R3. 10. 8のうち1日間	総合保健福祉センター 訓練研修センター	61人	保健福祉局 （総務部訓練研修センター）
61	第46回部落解放・人権西日本夏期講座	R3. 6. 17～R3. 6. 18	（We b配信）	1人	〃
62	部落解放研究第54回全国集会	R3. 11. 9～R3. 11. 30のうち1日間	〃	1人	〃

(エ) 特別研修 (資格取得)

No	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	整備管理者選任前研修	R3. 9. 29	福岡合同庁舎	2人	総務部総務課
2	第一級陸上特殊無線技士資格取得研修	R3. 5. 21～R4. 1. 21	(eラーニング)	1人	〃
3	第三級陸上特殊無線技士資格取得研修	R3. 10. 22	訓練研修センター	14人	〃
4	大型自動車運転免許資格取得	R3. 9. 1～R4. 3. 31	市内自動車学校 (3ヶ所)	11人	総務部人事課
5	第一種衛生管理者資格取得	R3. 8. 4～R3. 9. 21	小倉北区 久留米市	3人	〃
6	有機溶剤作業主任者技能講習	R3. 10. 25～R3. 10. 26	小倉北区	1人	予防部予防課
7	特定化学物質及び四アルキル鉛等 作業主任者技能講習	R3. 12. 20～R3. 12. 21	〃	1人	〃
8	二級小型船舶操縦士資格	R4. 3. 6 R4. 3. 14 R4. 3. 20	門司区	4人	警防部警防課
9	潜水士資格取得	R3. 6. 11 R3. 9. 28 R4. 2. 25	九州安全技術センター 思永中学校温水プール	6人	〃
10	玉掛技能講習	R3. 11. 8～R3. 11. 10	戸畑区	6人	〃
11	小型移動式クレーン運転技能講習	R3. 10. 18～R3. 10. 20	〃	6人	〃
12	救急救命士養成課程	R3. 4. 6～R3. 10. 11 R3. 9. 3～R4. 3. 14	救急救命九州研修所	6人	救急部救急課
13	航空特殊無線技士資格	R4. 1. 4～R4. 1. 6	大阪市	3人	救急部指令課

(オ) 特別研修 (各種研修)

No	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	第45回北九州市消防職員意見発表会	R3. 12. 24	訓練研修センター	65人	総務部訓練研修センター
2	はしご自動車等操作員研修	R3. 11. 30～R3. 12. 2	〃	20人	〃
3	査察ファーストステップ講座	R3. 9. 10 R3. 9. 17 R3. 9. 24	〃	27人	予防部指導課
4	査察セカンドステップ講座	R3. 11. 12 R3. 11. 19 R3. 11. 26	〃	26人	〃
5	違反処理研修「基礎編・実務編」	R3. 8. 2～R3. 8. 6	消防局	11人	〃
6	救助事例研究会		各所属	各消防署	警防部警防課
7	防災研修	R3. 12. 3 R3. 12. 10 R3. 12. 17	訓練研修センター	164人	〃
8	救急救命士研修課程に係る派遣 候補者選考試験	R3. 7. 30	〃	23人	救急部救急課
9	指令課研修	R3. 7. 1～R3. 8. 31	消防局指令課	400人	救急部指令課

(カ) 特別研修 (各種訓練)

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	新任大隊長研修	R3. 6. 18 R3. 6. 25 R3. 7. 9	訓練研修センター	5人	総務部訓練研修センター
2	実火災体験型訓練	R3. 7. 2 R3. 7. 16 R3. 7. 30	〃	42人	〃
3	訓練指導小隊調整会議	R3. 4. 23	〃	21人	〃
4	第1回消防活動実戦訓練	R3. 4. 23~R3. 5. 9	訓練研修センター 各所属 等	62隊	〃
5	第2回消防活動実戦訓練	R3. 8. 3~R3. 8. 5	訓練研修センター	24隊	〃
6	第3回消防活動実戦訓練	中止			〃
7	水難救助連携訓練	R3. 7. 30	小倉北消防署浅野分署 消防艇けい留用浮棧橋の周辺海域	7隊	警防部警防課
8	風水害等防災シミュレーション訓練	R3. 5. 26~R3. 6. 2	消防局 各消防署 各区役所	消防局 各消防署 各区役所	〃
9	第32回北九州市IRT総合訓練	R3. 11. 25~R3. 11. 26	訓練研修センター	27人	〃
10	集団救急救助訓練		各所属	18隊	〃
11	国際消防救助隊派遣シミュレーション訓練	R3. 6. 9~R3. 6. 10	消防局 各消防署	消防局 各消防署	〃
12	航空活動連携指定救助隊訓練	R3. 4. 23~R4. 3. 11	航空隊基地 響灘訓練場、水晶山	57人	警防部消防航空隊
13	離島救急連携訓練	R3. 6. 22 R3. 7. 13	藍島 馬島	35人	〃
14	連携救急隊訓練	R3. 10. 22 R3. 10. 29 R3. 11. 5	航空隊基地 響灘訓練場	15人	〃
15	水難救助救出訓練	R3. 8. 6	昭和池	13人	〃
16	救急隊員集合訓練 (第1期)	R3. 4. 9~R3. 4. 23	訓練研修センター	23隊	救急部救急課
17	救急隊員集合訓練 (第2期)	R3. 9. 29~R3. 11. 30	各所属	23隊	〃
18	救急隊員集合訓練 (第3期)	R4. 1. 28~R4. 3. 4	〃	23隊	〃
19	119番分散受信訓練 (計21回)	R3. 7. 1~R3. 9. 30	消防局指令課及び各消防署		救急部指令課

(キ) 特別研修 (国際交流)

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により未実施。

(3) 職員等の表彰・市民表彰

【第12表】職員・市民表彰

(令和3年度)

区分	計	国			消防長官			知事			市長			消防長			消防署長・部長			全国消防長会会長					全国消防協会会長			
		叙位	叙勲	特別叙勲	功章	永年勤続功章	国際協力功章	永年勤続功章	人命救助功章	防火思想普及等	市民表彰	永年勤続功章(30年)	永年勤続功章(20年)	功績表彰	特別功章	功績表彰	善行表彰	協力表彰	賞詞	功績表彰	善行表彰	協力表彰	永年勤続(40年)	永年勤続(35年)	永年勤続(30年)	永年勤続(25年)	永年勤続(20年)	全国優良消防職員
市民表彰	小計	101	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	61	0	0	0	0	0	0	0
	人員	96								19							19				58							
	団体数	5															2				3							
職員表彰	124		8		5	4		33				20	22	3				2								25		2

(注) 職員表彰の叙勲数については消防局退職者とする

(4) 職場環境・衛生

ア 消防職員委員会

【第13表】消防職員委員会意見提出状況（過去5年間）

区分	計		意見区分						審議対象外	
			勤務条件		被服・装備		機械・設備			
	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数
平成29年度	8	8	2	2	6	6	0	0	0	0
平成30年度	7	7	2	2	5	5	0	0	0	0
令和元年度	45	16	37	11	2	2	5	2	1	1
令和2年度	18	10	16	9	2	1	0	0	0	0
令和3年度	12	11	9	8	3	3	0	0	0	0

(令和3年度意見提出状況)

- ・消防職員委員会の進行方法について
- ・立入検査時等の制服着用とりやめ、業務服での立入検査の励行について
- ・わかりやすい言語化について（例えば第1防ぎょ戦術など）
- ・指令日報の廃止もしくは終期時刻変更について
- ・気象月報廃止について
- ・水利事務研修の実施について
- ・指令課勤務に聴取手当の新設（通信指令業務手当）について
- ・救急用ベルトの変更について
- ・各級指揮者（中隊長、小隊長）の防火帽（保安帽）明示について
- ・再任用職員の勤務について
- ・救急隊における日勤勤務形態の導入について

イ 職場安全衛生

(ア) 健康管理 全職員を対象に、疾病の早期発見や感染防止を目的として、健康診断や予防接種を行っています。

- a 健康診断・・・特定業務従事者健康診断、特殊健康診断（高気圧、石綿取扱い業務等従事者）、消防艇乗務員健康診断、航空身体検査
- b 予防接種・・・破傷風予防接種、B型肝炎予防接種、救急隊員を対象とした各種ワクチン接種

(イ) 公務災害

【第14表】職員の公務災害発生状況

(令和3年度認定請求分)

区 分		計	公務災害					通勤災害
			災害現場	警防訓練	救助技術 大会訓練	通勤途上	その他	
計		11	4	2	2	1	2	0
負 傷 状 況	休業 3 週 間 未 満	挫 創 傷	2	1			1	
		打 撲 傷	2		1	1		
		捻 挫	0					
		火 傷	1				1	
		骨折（脱臼）	1				1	
		ガ ス 中 毒	2	2				
		そ の 他	1		1			
休業 3 週 間 以 上 （死亡含む）	挫 創 傷	0						
	打 撲 傷	0						
	捻 挫	0						
	火 傷	0						
	骨折（脱臼）	1	1					
	ガ ス 中 毒	0						
そ の 他	1			1				

(注) 認定請求中のものを含む

(5) 消防機械・施設の概要

ア 消防車両等の整備

【第15表】消防車両等の整備状況

(令和3年度)

車 種	台 数	内 容
普通消防ポンプ自動車（CAFS付）	2	更新
救助工作車（Ⅱ型）	1	更新
化学消防ポンプ自動車（Ⅳ型）	1	更新
輸 送 車	3	更新
査 察 車（普通車）	1	更新
査 察 車（軽自動車）	5	更新
高規格救急自動車	4	更新
	1	新規

【第16表】消防車両等の配置

(令和4年4月1日現在)

区分 所属別	計	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	化学消防自動車		ポンプ自動車			はしご付自動車			屈折はしご付消防自動車(ポンプ付)	救助工作車	水難救助工作車	特殊災害対応自動車	多目的対応車	災害目的対応車	林野火災用	集団救急災害用	高発泡照明車	後方支援車	指揮車	司令車	原因調査車	軽自動車	普通自動車	資材搬送車	搬送車	高規格救急自動車	消防艇	回転翼航空機	起震車	監察車	指揮車	指揮車	救急指導車	電源供給車	燃料補給車	けん引車	フォークリフト	バス					
				IV型	大型	大型	15m級	30m級	40m級																																					
計	202	25	21	5	1	1	2	4	1	1	7	2	1	1	2	1	1	18	8	1	10	33	5	2	1	27	1	1	1	1	1	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2				
消防局	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	1	3	6	0	0	0	1	0	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	2			
門司消防署	26	4	4	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	1	4	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
本署	13	1	1				1										1		1	1		3				2																				
老松分署	8	1	1	1							1											1	1			1																				
松ヶ江分署	3	1	1																							1																				
門司西分署	2	1	1																																											
小倉北消防署	33	5	3	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	2	1	0	1	5	1	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
本署	17	2	2				1											2	1		4				3																					
浅野分署	9	1	1					1			1										1	1			1	1																			1	
井堀分署	4	1										1	1																																	
富野分署	3	1									1																																			
小倉南消防署	24	4	3	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	4	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本署	15	1	2				1											2	1		4				2																					
三谷分署	2	1																							1																					
新曾根分署	3	1									1																																			
臨空分署	4	1	1	1																					1																					
若松消防署	21	2	3	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本署	14	1	2	1			1												1	1		3	1			2																				
石峯分署	3	1									1																																			
ひびきの分署	4	1									1																																			
八幡東消防署	19	4	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本署	13	2	1							1									1	1	1		3	1																						
枝光分署	3	1	1	1																																										
高見分署	3	1									1																																			
八幡西消防署	31	4	5	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	6	0	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本署	18	1	2	1												1			2	1		6		1		2																				
折尾分署	4	1	1				1																																							
黒崎分署	3	1																																												
上津役分署	3	1									1																																			
金剛分署	3	1	1																																											
戸畑消防署	15	2	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本署	13	1	1		1	1													1	1		2	1		1	1																				
大谷分署	2	1									1																																			

(注) 救助工作車はポンプ付き(小倉北消防署富野分署に配置のⅢ型救助工作車を除く)

イ 消防庁舎の整備

【第17表】消防庁舎の現況

(令和4年4月1日現在)

区 分	敷 地		構 造	建築面積 (㎡)	建築延面積 (㎡)	建築年月日
	面 積 (㎡)	所有				
消 防 局	2,108.96	市有地	鉄骨鉄筋コンクリート造6階	1,080.24	4,791.11	H14. 2.15
門 司 消 防 署	1,531.34	市有地	鉄筋コンクリート造3階	1,031.97	2,446.94	H31. 1.22
老 松 分 署	3,183.69	〃	鉄筋コンクリート造2階	664.74	1,036.27	H 6. 3.10
松ヶ江分署	1,200.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	548.02	756.27	H 7.12.25
門 司 西 分 署	268.22	〃	鉄筋コンクリート造2階	135.20	211.15	S47. 2.18
小 倉 北 消 防 署	3,456.11	市有地	鉄筋コンクリート・一部鉄骨造3階	1,577.65	2,998.11	H26. 1.25
浅 野 分 署	2,510.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	639.26	1,158.31	H16. 1.30
井 堀 分 署	856.21	〃	鉄筋コンクリート造2階	425.93	672.40	H10. 3.20
富 野 分 署	938.57	〃	鉄筋コンクリート造2階	349.32	570.03	H15. 3.24
小 倉 南 消 防 署	1,570.00	市有地	鉄筋コンクリート造2階	843.30	1,483.39	S49. 3.16
三 谷 分 署	747.12	〃	鉄筋コンクリート造2階	241.81	340.32	S46. 3.25
新 曾 根 分 署	1,199.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	389.98	585.86	H19. 3.24
臨 空 分 署	1,644.67	〃	鉄筋コンクリート造2階	421.93	700.59	H18. 2.10
若 松 消 防 署	3,464.77	市有地	鉄筋コンクリート造3階	919.81	2,330.86	H11.11.30
石 峯 分 署	847.16	〃	鉄筋コンクリート造2階	387.79	710.52	R 3. 2.26
ひびきの分署	1,330.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	544.83	718.16	H30. 6. 7
八 幡 東 消 防 署	4,075.23	市有地	鉄筋コンクリート造4階	1,398.14	2,565.32	H28. 3.24
枝 光 分 署	1,537.96	〃	鉄筋コンクリート造2階	396.93	549.19	H13. 3.31
高 見 分 署	1,593.86	〃	鉄筋コンクリート造2階	361.71	687.09	H16.12.21
(高見市民センター含む)						
八 幡 西 消 防 署	3,500.74	市有地	鉄筋コンクリート造4階	1,718.21	3,160.71	R 2. 1. 7
折 尾 分 署	1,468.35	〃	鉄筋コンクリート造2階	422.80	687.93	H10. 3.18
黒 崎 分 署	1,295.84	〃	鉄筋コンクリート・一部鉄骨造2階	532.05	683.54	S62.10.31
上 津 役 分 署	1,032.02	〃	鉄筋コンクリート造2階	415.58	643.67	H11. 3.20
金 剛 分 署	3,705.19	〃	鉄筋コンクリート造2階	531.38	672.01	R 3. 3. 8
戸 畑 消 防 署	2,899.84	市有地	鉄筋コンクリート造3階	1,083.14	2,425.70	H19.11. 9
大 谷 分 署	399.36	〃	鉄筋コンクリート造2階	135.61	260.44	S38. 1.26
市民防災センター (消防訓練研修センター)	19,930.91	市有地				
本 館			鉄筋コンクリート造2階	429.64	861.64	S57. 3.26
別 館			鉄筋コンクリート造3階	1,244.00	1,886.24	H 4. 2.29
車 庫			鉄 骨 造 1 階	103.50	103.50	S57. 3.26
倉 庫			補強コンクリートブロック造1階	80.09	80.09	S60. 3.30
耐熱耐煙訓練棟			鉄筋コンクリート造2階	245.21	493.64	S62. 3.27
主 塔			鉄骨鉄筋コンクリート造11階	125.58	478.41	S51. 3.31
副 塔			鉄筋コンクリート造7階	36.32	168.50	〃
消防科学研究所			鉄筋コンクリート造2階	121.80	201.80	H 2. 3.20
救急実技研修棟			軽 量 鉄 骨 造 2 階	236.40	440.40	H 7.12.25
消 防 航 空 隊	3,087.36	国有地	鉄筋コンクリート造2階	1,066.91	1,366.82	H18. 2.23
救急ワークステーション	445.18	市有地	鉄 骨 造 2 階	222.28	321.63	H31. 1.21
石油コンビナート防災資機材 東 部 備 蓄 セ ン タ ー	浅野分署敷地内	市有地	鉄 骨 造 1 階	149.70	149.70	H16. 1.30
市民防災資機材倉庫	〃	〃	鉄筋コンクリート造2階	201.93	386.12	H15. 1.22
石油コンビナート防災資機材 西 部 備 蓄 セ ン タ ー	八幡西消防署敷地内	市有地	八 幡 西 消 防 署 に 含 む			
防災資機材黒崎備蓄倉庫 (八 幡 西 区)	466.59	市有地	鉄筋コンクリート造2階	168.41	271.91	S44. 3.29
林野火災消火資機材備蓄倉庫 (小 倉 南 区)	115.72	市有地	補強コンクリートブロック造1階	42.12	42.12	S53. 9. 2
防災備蓄倉庫(若松区)	港湾空港局敷地内	市有地	コンクリートブロック造1階	50.27	50.27	H 4. 3. 6
北湊倉庫(若松区)	583.14	市有地	木 造 1 階	84.35	84.35	S58. 3.14
林野火災消火資機材備蓄倉庫 (八 幡 西 区)	八幡西消防署敷地内	市有地	八 幡 西 消 防 署 に 含 む			
石峰山無線中継所(若松区)	産業経済局敷地内	市有地	コンクリートブロック造1階	40.54	40.54	S58. 3.31
母原無線中継所(小倉南区)	産業経済局敷地内	〃	鉄筋コンクリート造1階	59.40	59.40	H 8. 3.31
		〃	コンクリートブロック造1階	40.34	40.34	S59. 3.31

(注) 八幡東消防署高見分署は、市民センター・学童保育クラブとの合同庁舎

(6) 市民防災センター

市民防災センターは、講習会等を通じて市民や各種防災団体に正しい防災知識を習得してもらい“自分たちの家庭やまちや職場は自分たちで守る”という自主防災意識の醸成を目的として、昭和57年4月に開設しました。

以来、消防職員・消防団員の消防訓練場としての機能も果たすべく、昭和62年3月に高温多湿下の環境となる火災現場を再現できる訓練施設として耐熱耐煙訓練棟を建設、平成4年2月には、屋内訓練場や大研修室を備えた別館を建設、平成7年12月には、救急訓練や救命講習のための救急実技研修棟を建設し、雨天時の訓練や多人数の研修、講習会等に活用しています。

【第18表】市民防災センター利用状況

<直近10年間>

区 分	消防職員・団員	市 民	合 計
平成24年中	10,561	5,174	15,735
平成25年中	10,872	5,044	15,916
平成26年中	10,754	5,123	15,877
平成27年中	10,780	5,026	15,806
平成28年中	15,181	7,179	22,360
平成29年中	16,836	7,171	24,007
平成30年中	11,780	5,445	17,225
令和元年中	16,192	6,049	22,241
令和2年中	5,740	2,992	8,732
令和3年中	8,423	3,789	12,212



(7) 国際協力・技術協力の推進

国際協力・交流事業として独立行政法人国際協力機構（JICA）を通じ、海外の消防関係者を受け入れる多様な事業を実施しています。

【第19表】JICA研修「消防・防災」国別研修参加実績表

国名等	1988～15	2016	2017	2018	2019	2020	2021	計	国名等	1988～15	2016	2017	2018	2019	2020	2021	計
大韓民国	1							1	ブラジル	7							7
中華人民共和国	8							8	アルゼンチン	2	1						3
インドネシア	2							2	コロンビア	1							1
マレーシア	8							8	チリ	2							2
ミャンマー連邦	13	1		1	1			16	ドミニカ	3							3
ネパール	4							4	ジャマイカ	5				1			6
パキスタン	3							3	パラグアイ	4							4
フィリピン	9	1						10	ウルグアイ	8	1						9
スリランカ	5							5	トリニダード・トバゴ	1							1
タイ	2							2	ペルー	2							2
ブルネイ	1							1	ベリーズ	2							2
(香港)	5							5	コスタリカ	2							2
モルディブ	4				2			6	グアテマラ	2							2
インド	2							2	スリナム	2							2
ブータン	4			1				5	ガイアナ	3							3
東ティモール	1							1	エクアドル	1							1
バングラデシュ	4		1					5	セントビンセント	2							2
モンゴル			1					1	パナマ	1							1
ベトナム				1	1	1		3	セントクリストファー・ネーヴィス	2							2
ジョージア					1			1	セントルシア	1							1
小計 20	76	2	3	3	5	0	0	89	ホンジュラス	2							2
ヨルダン	4							4	アンティグア・バーブーダ	2							2
トルコ	3							3	小計 22	57	2	0	0	1	0	0	60
アラブ首長国連邦	1							1	バブアニューギニア	6		2					8
クウェート	2							2	マーシャル諸島	1							1
シリア	3							3	マイクロネシア	2							2
レバノン	2							2	ソロモン諸島	3							3
パレスチナ	1							1	サモア	3		1	1	1			6
イラク	1			1				2	トンガ	7	1	1	1				10
イラン	2				1			3	フィジー	17	1	2	1	2			23
小計 9	19	0	0	1	1	0	0	21	キリバス	2							2
エジプト	4							4	バヌアツ	2							2
ベナン	1							1	ニウエ	4							4
ケニア	4	1						5	クック諸島	2							2
セネガル	5							5	ツバル	2							2
レソト	1							1	パラオ	1							1
セーシェル	2							2	小計 13	52	2	6	3	3	0	0	66
ウガンダ	1							1	アルメニア	3	1						4
ザンビア	3							3	ブルガリア	3							3
チュニジア	2							2	マルタ	1							1
ジンバブエ	4							4	エストニア	1							1
ジブチ	1							1	小計 4	8	1	0	0	0	0	0	9
マダガスカル	3							3	合計 (84カ国)	246	9	10	8	10	0	0	283
エスワティニ	1							1									
タンザニア	2	1						3									
アルジェリア				1				1									
ガーナ					1			1									
小計 16	34	2	1	1	0	0	0	38									

(注) 1 2013年以前は「消火技術」コース
 2 国名等のエスワティニは、研修員受け入れ時はスワジランドである。
 3 2020年及び2021年は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(8) 消防音楽隊

昭和38年2月、北九州市の誕生と同時に編成されました。音楽隊の演奏とカラーガード隊(平成4年9月発足)の演技を通じて、消防の広報に努めるとともに、市主催の式典やスポーツ・文化の祭典、国際的な行事などにも積極的に出演し、北九州市のPRに広く貢献しています。

平成14年度からは、市内の学校に出向く「消防“夢”コンサート」を、平成16年度からは水曜日のお昼の時間に「水曜コンサート」を実施しています。

(令和3年度実績) 消防“夢”コンサート：22校22ステージ、水曜コンサート：0回

【第20表】消防音楽隊の編成

(令和4年4月1日現在)

隊	副 隊長	楽 長	副 楽 長	イン ス ペ ク タ ー	音 楽 隊 (楽 器 別 等)													カ ラ ー ガ ー ド 隊	総 数	
					ピ ツ コ ロ	フ ル ー ト	ク ラ リ ネ ッ ト	バ ス ク ラ リ ネ ッ ト	オ ー ポ エ	フ ァ ゴ ッ ト	サ キ ソ フ ォ ン	ト ラ ン ペ ッ ト	ホ ル ン	ト ロ ン ボ ー ン	ユ ー フ ォ ニ ア ム	テ ユ ー バ	エ レ キ バ ー ス			パ ー カ ッ シ ョ ン
1	②	-	①	②	①	2 (2)	6 (5)	①	1 (1)	1	5 (3)	6 (3)	4 (3)	4 (2)	2 (1)	3 (2)	①	5 (1)	10 (10)	50 (33)

(注) ○の数字は、兼務。()内の数字は、会計年度任用職員で内数。

【第21表】出演状況(月別及び行事区分別)

(令和3年度中)

隊別		月別												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
音 楽 隊		1	0	0	4	0	1	13	12	2	0	0	1	34
カラーガード隊		0	0	0	4	0	0	13	12	2	0	0	1	32
消防関係 (自主防災 団体含む)	回数	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	4
	聴衆者数	0	0	0	85	0	0	70	0	0	0	0	0	155
市・区関係	回数	1	0	0	3	0	0	11	11	2	0	0	0	28
	聴衆者数	100	0	0	332	0	0	1,090	947	431	0	0	0	2,900
そ の 他 (地域・団体等)	回数	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	聴衆者数	0	0	0	0	0	3,000	0	90	0	0	0	0	3,090
合 計	回数	1	0	0	4	0	1	13	12	2	0	0	1	34
	聴衆者数	100	0	0	417	0	3,000	1,160	1,037	431	0	0	0	6,145

(単位：回数/人)

